

みなみとしょかんだより

2022年 ねん しょかごう 初夏号



そろそろ梅雨の季節ですね。雨の日は、お家で本を読みませんか？
今回は、あたらしく入った本を紹介します。



『Monster・ホテルでろてんぶろ』

かしわば きちこ さく たかはたけ じゆん え ことみねしよてん
柏葉 幸子/作 高田 純/絵 小峰書店

あたまとつばさは、ワシ。おなかからしたは、ライオンのようなあしとしっぽ。そんなモンスターをみつけた、キツネのコンタが、いそいでMonster・ホテルにしらせにいくと…。



ていがくねんむ 低学年向き

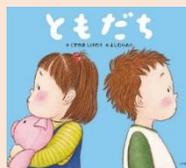
ちゅうがくねんむ 中学年向き

こうがくねんむ 高学年向き

『ともだち』

くすのき しげのり/作

よしむら めぐ/絵 しょうがくかん 小学館



となりのおうちにひっこしてきたおとこのこ。「こんにちは」っていったのにしらんかお。どうして？

『あっちもこっちもこの世はもれなく』

いとう みく/作 ころりよ/絵
P・H・P 研究所



背の低い僕と、背の高い希来里。
視力がいい僕と、視力が下がった筑井さん。
なんだか不公平だと思ってしまう僕たち。
でも、希来里にも悩みがあって…。

『タヌキの土居くん』

とみやま ようこ さく おおしま たえこ が ふうくいんかんしよてん
富安 陽子/作 大島 妙子/画 福音館書店



山のふもとのお小さな小学校に通う土居くん。
二年生までは人間の姿だったのに、三年生になつたらタヌキの姿で登校してきた。新学期の目標「しょうじきに！」というのを見て、ばけるのをやめたと言うのだが…。

『神社のえほん』

はじり としかた さく あすなるしょぼう
羽尻 利門/作 あすなる書房



神社ってなんのためにあるの？
神社の起源から全体図、参拝の作法、お祭りや神事、神社で働く人たちの仕事などが、わかりやすい絵とともに、紹介されている。

『病院図書館の青と空』

びょういんとしょかん あお そら
れいじょう ヒロ子/著 こうだんしゃ 講談社



突然入院することになった空花は、病院の中に図書館があると聞いて、行ってみることにした。そこは、晴れた日の明るい空が天井いっぱいにはぐかれた居心地のよさそうな部屋だった。

きゅうかんび まいしゅうかようび しゅくじつ ばあい よくへいじつ
休館日 : 毎週火曜日 (祝日の場合は翌平日)

ねんまつねんし としょとくべつせいりきかん
年末年始・図書特別整理期間

かいかんじかん へいじつ こぜん じつ びん こぜん じつ
開館時間 : 平日 午前9時30分～午後7時まで

(児童だけの利用は午後5時まで)

どにちしゅくじつ こぜん じつ びん こぜん じつ
土日祝日 午前9時30分～午後5時まで

じゅうしよ でんわ みなみくひがしくしよみみなさんのうちょう
住所/電話 : 南区東九条南山王町5-5 / 075-691-6888

ちよりえき ちかてつ くじょう し おおいしほし ジェイアール きんてつでんしゃ きやうと
最寄駅 : 地下鉄「九条」/市バス「大石橋」/J R・近鉄電車「京都」

